

問題 1

6 ♥

♠ K 8 4

♥ K 7 5

♦ A Q J 10 2

♣ A ¹⁷

♣ K led

□□□□□

♠ 3

♥ A Q J 10 9 6 4 3

♦ 9 8

♣ 10 4 ⁷

- ・あなたが4 ♥でオープン
- ・最終的に6 ♥になりました

Westは♣Kをリードしました。
計画を立ててください。

こたえ 1

ルーザーの可能性があるのは、♠と♦の2つで、そのうちの少なくとも1つを取り除くチャンスは2回あります。①♦のフィネス 機能した場合はオーバートリック、負けた場合は♠Aがセットトリックになりますから1ダウンします。②最初に♠Kに向けてリードすることもできます。Westが♠Aを持っている場合、Westが♠Aで上がると仮定すると、♦が♠Kで消えますから♦のフィネスは必要ありません。Westがロー♠を出した場合は♠Kが勝ち、♦フィネスでオーバートリックを狙うことができます。Eastが♠Aを持っていてダミーの♠Kが捕らえられた場合でも、まだ♦フィネスのチャンスがあります。

Tip (ヒント) 2つのプレーラインが利用できる場合、最初のラインが失敗した場合に、もう一方を利用できる機会を与える（生き残る）方を取ります。このテーマ（生き残る）がこの問題のように、今後何度も現れること期待してください。生き残るために最初は♠Kに向けてリードします。

パーセンテージに関しては、最初に♠Kに向けてリードして、それが機能せずに、次に♦フィネスをした場合、75%の確率でハンドを作れます（2つのフィネスの内の1つが成功する確率）。

最初に♦フィネスに行くと、ハンドを作れる確率は50%です。

The West hand : ♠ $\overset{\cdot}{A}$ 9 6 5 ♥ 2 ♦ 7 6 4 3 ♣ K Q J 9 ¹⁰

The East hand : ♠ Q J 10 7 ♥ 8 ♦ $\overset{\cdot}{K}$ 5 ♣ 8 7 6 5 3 2 ⁶

問題 2 (Advanced)

3 NT

♠ Q J

♥ 7

♦ 7 5 4 2

♣ A K 7 5 4 2 ¹⁰

♠ 4 led

□□□□□

♠ A 7 6

♥ A 10 8 5 2

♦ A K 3

♣ Q 6 ¹⁷

West North East South

Pass 2 ♣ ¹ Pass 1 ♥

Pass 2 ♣ ¹ Pass 3 NT

all pass

1) リビッドで 3 ♣ のつもり
2 ♣ が F G をプレーしていれば
レスポンスは 1 NT (F 1)
が適切。

オープニングリードは ♠ 4、ダミーの ♠ J が勝ちます。East は ♠ 3 でした (カウント)。
(訳者: NT では、普通サードハンドはハイカードあるいはアティチュードシグナルを出しますが、ダミーが Q 以下のカードで勝つ場合は、カウントシグナルを使うようです)

こたえ 2

あなたにはトップトリックが 8 つありますが、もう 1 つ必要です。♣ は強力で魅力的ですが、もし 3-2 のブレイクだけに頼るのなら 68% のチャンスです。悪くはありません、もっと上手くやることができます。ずっといいです。2 トリック目で ♦ をダックし、(多分) ♠ のリターンを勝ち、♦ A、♦ K をプレーします。♦ が 3-3 のブレイク (36%) だったらダミーの 4 枚目の ♦ が 9 つ目のトリックになります。そうでない場合でも、♣ に戻ることができます。まだ 3-2 の確率、68% が残っています。

♣ の前に ♦ をプレーすることで生き残り、80% の確率でハンドを作ることができます。

なぜ ♦ に目を向けないのですか？ それをテストするのは無料です。

クラブを最初にテストして 3-2 でなかった場合、♦ が 3-3 であることを願っても、♦ に戻れないことに注意してください。♣ は 4 枚目の ♦ へのエントリーです。♦ は ♣ の前に攻撃しなければなりません。

The West hand : ♠ K 10 8 4 2 ♥ Q 9 4 3 ♦ J 9 8 ♣ 9 ⁶

The East hand : ♠ 9 5 3 ♥ K J 6 ♦ Q 10 6 ♣ J 10 8 3 ⁷

問題 3

3 NT ♠ A Q 4
 ♡ A Q
 ♦ J 9 8 3 2
 ♣ 7 3 2 ¹³
 ♡ J led □ □ □ □ □
 ♠ K 8
 ♡ 5 4 2
 ♦ A 6 4
 ♣ A Q J 10 4 ¹⁴

West	North	East	South
			1 NT ¹
Pass	3 NT	all pass	
1) 15 点の価値があると判断 (内容の良い♣)			

3 NT になりましたが、このハンドでは North がディクレーラーになる方が良かったようです。West の ♡ J のリードに対して、ダミーから ♡ Q を出してみますが、運がありません：East が勝ちダミーの ♡ A に向けて ♡ 8 がリターンされました。あなたは ♣ Q に向けてロー♣をリードし、そのまま勝ちました。

こたえ 3

コントラクトを作るには♣で4トリック必要で、そのためには East に♣Kを投影する必要があります。1つの可能性は、♠を3枚キャッシュしてハンドから♦を1枚捨て、♣のフィネスを繰り返すことです。East が♣K x または♣K x x を持っている場合は、あなたは♣で5トリック、全部で10トリックを獲得します。

しかし、East の♣がKを含む4枚だとすればどうでしょうか？ その場合は、♣のフィネスがあと2回（合計で3回）必要になりますから、追加のダミーエントリーが必要です。そしてエントリーは♠しかありません。♠Kを♠Aでオーバーテイクすれば♠で追加のエントリーが確保できますが、ウィナーが1つ減ります。ですからこの場合は♣では4トリックでなく、5トリック全部が必要になりますが、フィネスを繰り返せばそれは可能です。具体的には、♣Qが勝ったあと♠Kを♠Aでオーバーテイクして♣Jでフィネス。このとき West がショアウトしたとすれば、♠Qでダミーに戻り、3回目の♣フィネスをします。あなたは9つのトリックを取って（そしてパートナーに感謝して）終了です。（♣5つ、♠2つ、♡1つ、♦1つ）

このハンドはIMPとMP（マッチポイント）をプレーする場合の戦略の違いを説明するハンドの1つです。IMPではリスクを最小限に抑えてコントラクトを作ることが主な関心事であるため、オーバートリックについてはそれほど心配する必要はありません。しかし、MPではオッズがリスクに対して有利である場合、オーバートリックのためにコントラクトをリスクに晒すことがよくあります。このハンドでは（フィネスの）オッズはリスクよりも有利に働きます。East には♣Kを含む4枚♣よりも、♣Kを含む3枚または2枚♣がある可能性が遥かに高いのです。MPでは3枚の♠をキャッシュします。そして最後にもう一度♣フィネスを繰り返します。

The West hand: ♠ J 6 5 3 2 ♡ J 10 9 7 3 ♦ Q 5 ♣ 6 ⁴
 The East hand: ♠ 10 9 7 ♡ K 8 6 ♦ K 10 7 ♣ K 9 8 5 ⁹

問題 4 (Advanced)

3 NT	♠ A 7 5	West	North	East	South
	♥ J 10 9				2 NT
	♦ K 8 6 4 2	Pass	3 NT	all pass	
	♣ 9 4 ⁸				
♥ 4 led	□□□□□				
	♠ K 8 4 2				
	♥ A Q				
	♦ A 5 3				
	♣ A K 8 6 ²⁰				

オープニングリードは♥ 4、East は♥ 2（標準ではカウント）でした。

こたえ 4

♥ は 5-3 のように見えます。それはオポネントに 2 回リード権を与える（勝たれる）前に、9 トリックを獲得する必要があるということです。

良いニュースは、シュアトリックが 8 つあることです。

実行すべき計画：♦ A、♦ K をプレーします。両方がフォローすれば、♦ を 1 つ諦めて 10 トリックを確実にします。

♦ が 4-1 の場合は、♦ を諦め、♠ をダックします。♠ が 3-3 だったら 3 NT が作れます。

同じダックでも、先に♦ のダックから始めると、♦ が 4-1 だった場合はダウンします。

♦ のダックに勝ったオポネントは 2 回目の♥ をリードしてあなたの♥ A を飛ばしますから、もう負ける余裕はありません。♠ をダックして 9 つ目のトリックをセットアップする時間はありません。

♦ に見込がないことを認める前に（4-1 のブレイク）、♦ がどのようにブレイクしているかを確認することが重要です。

そこには、スーツが 1 つだけでなく、2 つのスーツが関係しています。

The West hand: ♠ J 9 3 ♥ K 8 7 4 3 ♦ Q 10 9 7 ♣ J ⁷

The East hand: ♠ Q 10 6 ♥ 6 5 2 ♦ J ♣ Q 10 7 5 3 2 ⁵

問題 5 (Advanced)

7 ♦ ♠ A 10
 ♥ 9 4 3 2
 ♦ K Q 6 5
 ♣ J 7 3 ¹⁰
 ♣ K led □ □ □ □ □
 ♠ K Q 6 4
 ♥ A K J
 ♦ A J 10 9 8 7
 ♣ — ¹⁸

West	North	East	South
			1 ♦
Pass	1 ♥	Pass	2 ♠
Pass	4 ♦	Pass	4 ♥ ¹
Pass	4 ♠ ¹	Pass	...
...	...	...	7 ♦
all pass			

1) キュービッド

こたえ 5

♥にポシブル・ルーザー（スロー・ルーザー）が1つあります。Eastが♥Qを持っていれば回避できます。一方Westが♠Jを持っている場合は♠10でフィネスできます。♠10が勝てれば♠K、Qでダミーから♥を2枚捨てることができます。そうなら♥のルーザーはなくなります。

言い換えると、あなたは2つのフィネスが可能なので、どちらかが上手くしければグランドスラムを作ることができますが、間違った方を取ると..... ダウンします。問題はあなたがどちらのフィネスを取るべきかを知っているかどうかです。

[Tip] 2つのフィネスの何れかでコントラクトが作れる場合、一つのスーツにはQがなく、他方のスーツにはJがない場合、最初にQのないスーツのAとKをプレーしてみましょう（ここでは♥）。それでQが落ちない場合は（現れない場合）、Jのないスーツ（♠）のフィネスに行きます。これで単に1つのフィネスに頼る（50%）よりも20%程度成功確率が高くなります。♠のフィネスだけに頼るよりも、先に♥A、KをキャッシュしてQが現れなくてもまだ生き残っています（♠のフィネス50%）。

[Tip] ディクレアラーが♠K Q 9 xを持っている場合は、最初に3枚のトップ♠をプレーして、♠Jがドロップすることを期待し（37%）、Jが現れなければ♥のフィネスに行きます。

The West hand : ♠ J 8 3 2 ♥ Q 8 7 ♦ 2 ♣ K Q 10 4 2 ⁸

The East hand : ♠ 9 7 5 ♥ 10 6 5 ♦ 4 3 ♣ A 9 8 6 5 ⁴